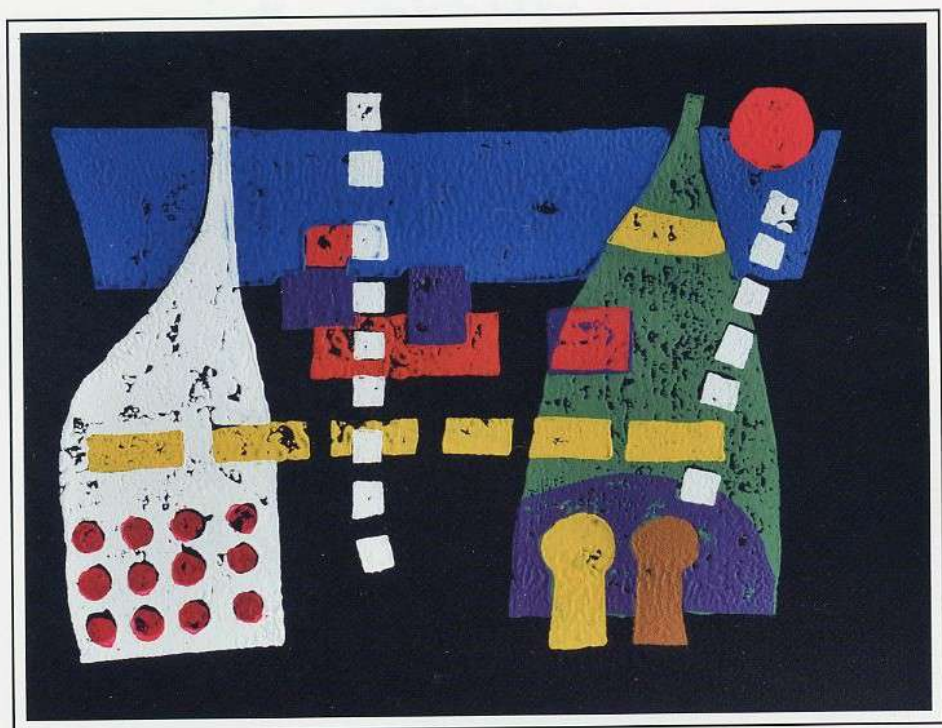


ヒロシマ

HIROSHIMA



表紙

a f t e r n o o n

落田 克二

午後のひととき、ペンチで、のんびりと過ごしたいものです。

◆題字……………大木 茂

◆ギャラリー……………迫田 勝明

江川 政昭

福田 康彦

椎木 剛

ペ

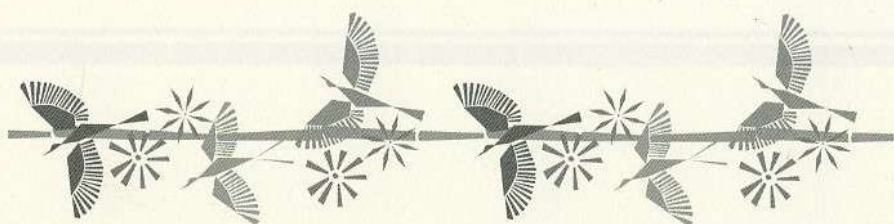
ン

HIROSHIMA

2021(上)

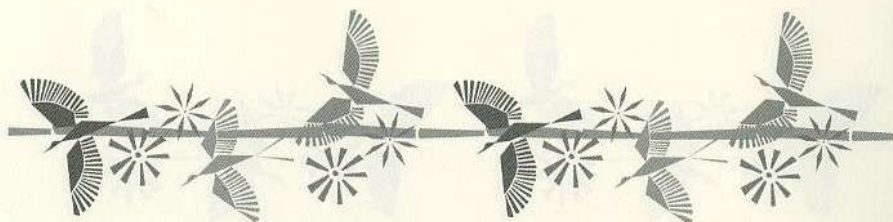


広島ペンクラブ

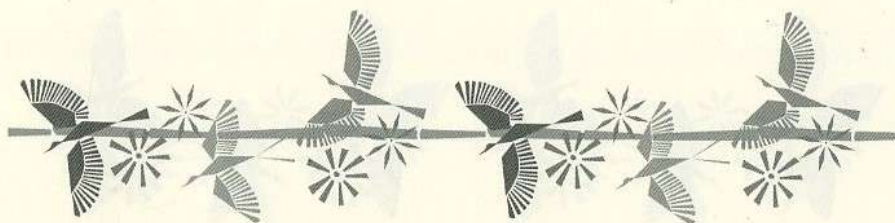


《目次》

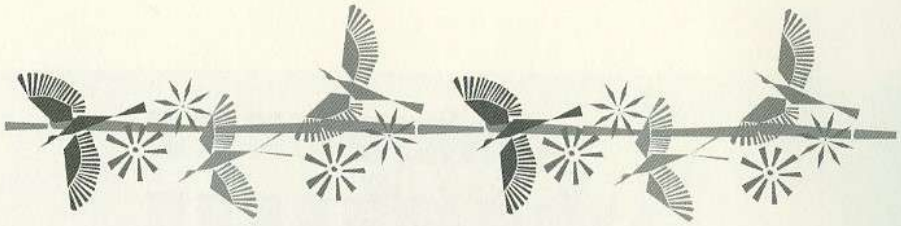
渡辺 玲子……………アサギマダラー姫鳥……………	11
足立 柳子……………紛失物日記……………	12
馬耳 爽風……………読み解き「三国志魏書」倭人伝(5/5)……………	13
石井 康隆……………マスク……………	14
石崎 文子……………虚礼年賀状の活用・回想法……………	15
伊藤 秀輔……………終戦後の私(その三)……………	16
井上 哲一……………コロナ禍と真菰……………	17
今田 鷗蹕……………お関と角兵衛……………	18
江川 政昭……………「この素晴らしき世界」……………	19
袁 葉……………続・友好の「使者」……………	20
大谷 育平……………西域「セイいき」と「サイいき」……………	21
岡本 忠文……………「桜下亭」六十年の歩み(Ⅱ・春)……………	22
沖井 洋一……………母の教へ給ひし唄……………	23
沖野 恵子……………恐怖 フレイル……………	24
梶川 咸子……………昭和二十年のコロナな日々(七歳の誕生日)……………	25
梶矢 文昭……………ひろしま、今は昔の物語②……………	26
木矢 克造……………ウイズコロナの生活……………	27
切明千枝子……………赤レンガ倉庫の記憶……………	28
熊野 良樹……………ご先祖様、三業惑乱 <small>さんごうわらん</small> の渦中に(四)……………	29



椎木 剛	不可以語上也	30
塩田 恭子	かつては誰もが子供だった	31
世木田寛子	恩師のかたち	32
高崎 宗利	新型コロナウイルスの対応環境	33
多田多延子	人類が体験した破壊と創造二〇二〇	34
田中 博	やわらかさに触れて	35
玉井田 泰	我流ニュース接触術 メディアアリテラシー(付録)	36
富沢 佐一	末期の眼 <small>まごめ</small>	37
内藤 文雄	山の分教場の想い出(二)	38
	終戦・あのころ	38
夏目 康文	「すぐ死ぬんだから」を読んで	39
小林 弘子	招待席 登張竹風と泉鏡花	40
難波 紘二	死の恐怖	42
新本 稔	亡くなった友の二人よ	43
二宮 基樹	気高いひと	44
新田 和雄	小賀玉木と鈴と御宮と	45
野村 寿子	しんに(瞋恚)をにんにく(忍辱)してます	46
加田 佳子	石垣島の石垣さん	47
渡上 尚	冷たい風が通り過ぎた暑い夏(十四)	48
平木 滋	百年目のマスク	49
福田 康彦	結核とコロナ	50



藤原 敬	……愛読書	51
穂高 健一	……書くネタがない	52
前田 和美	……三日坊主	53
円 卓子	……友廣神社あれこれ 安佐北区可部	54
松岡 孝敬	……美しきもののみ機能的である	55
松本 洋二	……『論語』雑感 君子之過也如日月之食焉	56
丸子ようこ	……長子の試練	57
三上寿磨子	……老いと共に生きる	58
三宅 恭次	……フランス取材行・書き置き⑥	59
	……ミドリノ牡蠣	
望月 澄男	……文学頑張れ 小説出てこい	60
森 重昭	……三次にあった敵国人捕虜収容所	61
森田 昌樹	……ダックスのシャツ	62
本郷 松柏	……拜啓 安倍首相さま	63
	……「#東京五輪を中止せよ！」敬具	
安野 寛二	…… 遺稿 八十路と健康	64
山本 修	……我が青春の海外旅行記(その六)	65
吉野 達夫	……母のこと―(一)―	66
吉村 淳	……また逢う日まで	67
二宮 基樹	…… ブラジル送稿文 満開の桜と歩んだ日本列島縦断の旅	68
熊野 良樹	…… ブラジル送稿文 自分はどこから来たのか	70



梶 杏子……………うんち譚……………	72
米門 公子……………「猫の手」の気持ち……………	73
有田 博司……………Go To キャンペーン……………	74
坂本 善子……………おとこの美学……………	75
西村 哲郎……………教えるコト・育てるコト（その一）……………	76
升元 浩信……………被害妄想の秋……………	77
落田 克二……………皆さんどうしたのですか？……………	78
運営委員会だより……………	79
事務局だより……………	81
編集人記……………	83
広島ペンクラブ規約……………	84
次号原稿募集の案内……………	86
会員募集のご案内……………	87
編集のーと……………	92
文学ツウの話……………	93